

【報道用資料】

2015年度の店頭広告キャンペーンの実施件数は前年比 89.9%

2015年度店頭広告キャンペーン実施形態調査

～キャンペーンの形態別比率／メーカー×キャンペーン実施形態ランキング～

- 2015年度の店頭広告キャンペーンの数は、2014年度と比較し約89.9%へ減少。
- 2015年度の店頭広告キャンペーン実施件数ランキングは、サントリー酒類株式会社がトップ。

2016年4月25日

株式会社パルディア

店頭広告キャンペーン専門会社の株式会社パルディア（本社：東京都港区、代表取締役：中沢敦、電話番号：03-5532-8425）は2015年度（2015年4月1日～2016年3月31日）店頭広告キャンペーン実施形態調査を発表しました。

店頭広告キャンペーン実施形態調査は、株式会社パルディアが保有する店頭広告キャンペーンデータベースのキャン索（<http://www.cam-saku.com/>）に保存された2015年度集計対象件数（7,956件）のキャンペーンデータをもとに集計を行った結果です。

《調査方法》

- ① 全国200名のホームパートナー（在宅主婦）を活用し、店頭広告キャンペーンハガキを収集
- ② 収集したキャンペーンハガキをデータベースに収録
- ③ 収録したデータをもとに集計

※店頭広告キャンペーン実施形態調査での集計対象は、店頭を起点としたプレゼントキャンペーんを対象とし、web上でのみキャンペーん告知を行い店頭を介さないキャンペーんは「web限定告知キャンペーん」と位置づけ、本レポートでは集計対象外とする。ただし、Web上でのみ告知している場合でも「店頭で商品を購入して応募」する形式のキャンペーんの場合、キャン索では「クローズドキャンペーん」の扱いとし、「web限定告知キャンペーん」の対象外となり集計対象のキャンペーんとする。

キャン索は2009年以降の日本国内の店頭広告キャンペーんデータを約6万8,000件収録しており、2010年7月からはキャンペーん情報を一部無料で公開しています。

【調査結果】

- 2015年度の店頭広告キャンペーんの数は、2014年度と比較し約89.9%へ減少。

2015年度を対象とした調査結果（表1参照）ではキャンペーんの総件数は7,956件であり、2014年度の総件数8,849件から約89.9%に減少しました。

キャンペーン数減少の内訳としては、全国・エリアキャンペーン、流通タイアップキャンペーⁿン、流通実施キャンペーⁿいいずれも減少傾向が顕著にみられました。

<キャンペーン数減少の背景>

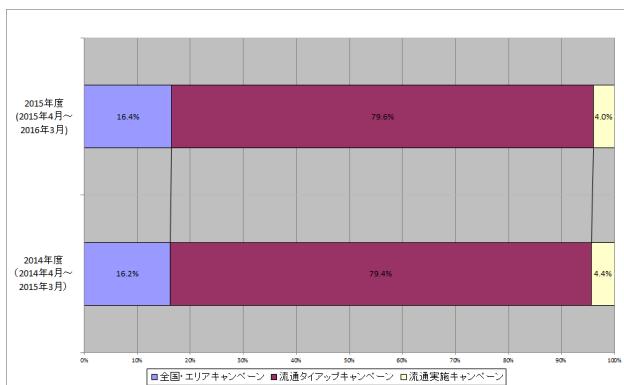
- ・プライベートブランドの台頭により、食品メーカーがブランドや流通を絞ってキャンペーⁿンを実施している傾向があること。
- ・メーカーによる店頭を絡めずに SNS を活用した Twitter/インスタグラム等、web で完結したキャンペーⁿンが増加していること。
- ・メーカーと流通とのクーポン協賛が増加していること。
- ・流通業界の統廃合により、流通の一部上位企業についてはキャンペーⁿン件数が増加、一部上位企業以外は全体的にキャンペーⁿン実施件数が減少傾向であること。

表 1 キャンペーンの形態別比率

形態	2014年度 (2014年4月～2015年3月)			2015年度 (2015年4月～2016年3月)			前年比 (件数)
	件数	企画数	% (件数)	件数	企画数	% (件数)	
1 全国・エリアキャンペーン	1,434	1,434	16.2%	1,308	1,308	16.4%	91.2%
2 流通タイアップキャンペー ⁿ ン	7,024	3,656	79.4%	6,331	3,609	79.6%	90.1%
3 流通実施キャンペー ⁿ ン	391	387	4.4%	317	315	4.0%	81.1%
合 計	8,849	5,477	100.0%	7,956	5,232	100.0%	89.9%

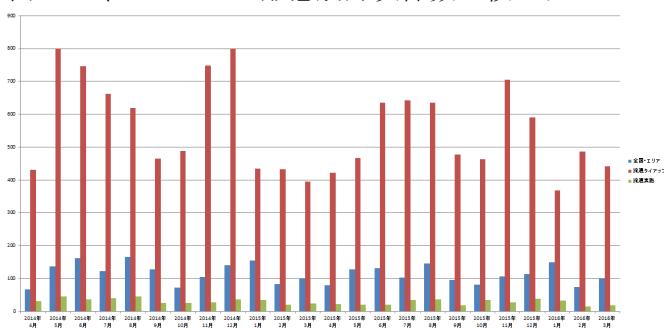
※調査日：2016 年 4 月 22 日 パルディア調べ

表 2 キャンペーンの形態別比率年度比較グラフ



※調査日：2016 年 4 月 22 日 パルディア調べ

表 3 キャンペーンの形態別月次件数比較グラフ



※調査日：2016 年 4 月 22 日 パルディア調べ

《本件に関するお問い合わせ先》株式会社パルディア 担当柴田 TEL : 03-5532-8425 e-mail : info@paldia.co.jp

■2016年度の店頭広告キャンペーん実施件数ランキングは、サントリー酒類株式会社がトップ

今回の調査で1位となったのはサントリー酒類株式会社で、キャンペーん実施件数は345件(表4参照)。2位はキリンビール株式会社で340件、3位は森永製菓株式会社で334件の結果となりました。

表4 メーカー×キャンペーん実施形態ランキング

2014年度		n=8849				2015年度		n=7956					
実施企業名	全国・エリア	流通タイプアップ			合計	実施企業名	全国・エリア	流通タイプアップ			合計		
		件数	件数	うち店舗マート				件数	件数	うち店舗マート			
1 キリンビール		37	339	134	39.5%	376	1	サントリー酒類	33	312	120	38.5%	345
2 森永製菓		34	339	196	57.8%	373	2	キリンビール	28	312	95	30.4%	340
3 明治（ミルク）		40	281	47	16.7%	321	3	森永製菓	37	297	171	57.6%	334
4 フジッコ		6	300	243	81.7%	305	4	明治（ミルク）	47	271	56	20.7%	318
5 サントリービア&スピリッツ		36	277	107	39.3%	308	6	ロッテ（ロッテ商店）	24	261	197	52.3%	307
6 キューピー（キューピー）		5	266	305	77.1%	275	7	サントリービーツ	25	172	38	22.1%	197
7 ロッテ（ロッテ便り）		19	244	118	48.4%	263	8	サントリービール	7	187	107	57.2%	194
8 サントリー酒類		34	223	88	39.5%	257	9	カゴメ	10	181	84	46.4%	191
9 不二家		10	217	174	80.2%	227	10	江東クリコ	11	176	87	49.4%	187
10 キリンビバレッジ		22	203	49	24.1%	225	11	キリンクリコ	33	152	39	25.7%	185
11 サントリー		53	171	47	27.5%	224	12	キリンビバレッジ	18	165	26	15.8%	183
12 味の素		25	191	58	30.4%	218	13	サントリー	32	159	44	27.4%	182
13 三井		14	165	79	48.0%	205	14	森永製菓	15	167	134	80.2%	182
14 フジッコ		13	195	92	47.7%	207	15	F&G	25	141	66	46.8%	166
15 フサビビール		28	178	44	24.7%	206	16	アサヒ飲料	8	146	54	37.0%	154
16 コカ・コーラ		5	156	124	79.5%	161	17	ギフトマン 食品	2	149	128	85.9%	151
17 大塚製薬		8	145	107	73.8%	153	18	味の素	11	136	8	5.9%	147
18 梅の葉		10	136	10	7.4%	146	19	三善製菓	7	134	94	70.1%	141
19 三善製菓		7	137	103	75.2%	144	20	ギフトマン	4	124	89	71.8%	128
20 サンボロビール		22	115	39	33.9%	137	21	愛媛カントリー	12	112	77	68.8%	124
21 森永乳業		31	106	28	26.4%	137	22	アサヒ飲料	32	85	15	18.2%	117
22 フジッコ		13	111	35	31.8%	143	23	サンボロビール	23	90	23	25.6%	112
23 サントリーフーズ		13	114	38	31.6%	128	24	アヲハタ	7	100	71	71.0%	107
24 富澤水産		14	111	62	55.9%	125	25	コカ・コーラ	5	100	69	69.0%	105
25 ブルボン		4	121	77	63.6%	125	26	ほしもフーズ	6	98	63	64.3%	104
26 ギフトマン 食品		2	118	93	78.8%	120	27	ラガオン	8	94	46	48.9%	102
27 サントリービール		4	114	71	62.3%	118	28	喜田メグミルク	16	76	23	30.3%	92
28 ダイリカン		4	109	36	33.0%	113	29	ギフトマン（キューピー）	8	83	38	45.8%	91
29 ギフトマン		4	107	75	70.1%	111	30	じごく上島珈琲	4	52	32	37.5%	90
30 F&G		11	96	37	37.5%	106	その他の	1,015	3,389	779	23.8%	4,464	
その他の		1,327	4,760	1,165	24.5%	6,087	合計	1,537	8,133	2,914	35.8%	9,670	
合計		1,855	10,183	3,784	37.2%	12,098							

※調査日：2016年4月22日 パルディア調べ

※調査対象日：2014年度（2014年4月1日～2015年3月31日）、2015年度（2015年4月1日～2016年3月31日）

※複数メーカーで協賛・実施しているキャンペーんは、それぞれのメーカーに件数をカウントしています。

※2014年度表のサントリービア&スピリッツ株式会社は2015年1月1日にサントリー酒類株式会社へ社名変更しています。

同様に2014年度表のサントリー酒類株式会社は2015年1月1日サントリースピリッツ株式会社へ社名変更しています。

本レポートに関するより詳しいセミナーを開催致しますのでご案内させていただきます。

■2015年度店頭キャンペーん動向&O2Oオムニチャネル事例セミナー

開催日時：2016年5月17日（火）14:00～16:30

会場：アーバンネット神田カンファレンス2A（所在地/東京都千代田区内神田3-6-2）

講師：株式会社パルディア 代表取締役中沢 敦

申込みフォーム：<http://www.paldia.co.jp/seminar/>

【キャン索フリー（<http://www.cam-saku.com/>）とは】

全国の主要流通で実施されている店頭広告キャンペーンの情報をユーザー登録（無料）していくだけのことで、一定期間（※）の店頭広告キャンペーンの情報を検索・閲覧できるサービスです。



※ ご利用日の半年前の月からさかのぼって1年分の店頭広告キャンペーン情報を検索・閲覧することができます。（2016年5月にご利用の場合、2014年12月～2015年11月にキャンペーンが終了した店頭広告キャンペーンの情報を検索することができます。）

＜キャン索フリーの概要＞

①. 豊富な検索機能

メーカー・実施流通チェーン・キャンペーン名称・実施期間・景品名・フリーワードなどから各種キャンペーンを検索することができます。

②. 全国の店頭で実施されているキャンペーン情報を網羅

北海道から沖縄まで、全国の弊社と契約登録を行ったホームパートナー（在宅主婦）200名が、日々買い物の中で探した店頭のハガキを自宅で情報入力するため、キャンペーン情報が豊富に収録されています。

③. キャンペーン情報はリアルタイムで更新

毎月1,000件前後のキャンペーン情報がリアルタイムで更新されます。

＜キャン索フリー導入によるメリット＞

①. 簡単にご利用可能

メーカー、小売、卸店、販売会社、広告代理店、S P会社など企画担当者の立場に立った、操作が簡単なサービスシステムをご利用いただけます。

②. 無駄な時間を無くし効率的

ターゲットに最適なキャンペーン実績探しが簡単にできるため、ヒントにすることで悩んだり無駄な時間が省け、効率的です。

③. 顧客への充実したサービス提供

広告代理店等の担当者は、顧客への充実したサービスを提供でき、競合他社との差別化を図ることができます。

これらにより広告代理店等の担当者は、時間的に「ゆとり」ができ、他の業務に取り組む時間が生まれます。

【株式会社パルディア 会社概要】

社名：株式会社パルディア

本社：〒105-0004 東京都港区新橋 3-4-5 新橋フロンティアビルディング 5F

URL：<http://www.paldia.co.jp/>

設立：1996年4月10日 <営業開始 1996年10月1日>

資本金：1,800万円

代表者：代表取締役 中沢敦

従業員数：39名

事業内容：広告企画制作・広告代理業

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社パルディア 柴田英治

〒105-0004 東京都港区新橋 3-4-5 新橋フロンティアビルディング 5F

電話番号：03-5532-8425

FAX：03-5532-8426

e-mail：info@paldia.co.jp

《引用》

本リリースの引用・転載の際は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例>

「店頭広告キャンペーン専門会社のパルディアが実施した調査結果によると・・・」